

2021.01.05 沖縄タイムス

琉球人遺骨保管 住民監査請求へ

子孫ら返還求める

台湾大学から県側に返還された63体分の琉球人の遺骨を県が違法に保管しているとして、子孫らが返還を求める住民監査請求を提出することが4日分かった。

琉球人遺骨の返還などく向け活動している「三ツイ

・カナイぬ会」の松島泰勝共同代表は「遺骨は遺族の同意なく持ち出されたもので、県が保管する法的根拠はない」と話す。請求人は22人で、15日の提出を予定している。

遺骨は戦前に京都帝国大学の人類学者によって、今帰仁村の百按司墓などで収集された。台湾大学で保管されていたが、2019年3月に県側へ返還された。